



## 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月8日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 中京銀行  
コード番号 8530 URL <http://www.chukyo-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 深町 正和

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 早川 誠

TEL 052-249-1613

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	28,138	△8.4	1,797	68.1	1,032	△17.6
22年3月期第3四半期	30,690	△13.0	1,069	—	1,252	22.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	4.76	—
22年3月期第3四半期	5.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	1,699,773	79,992	4.6	364.94
22年3月期	1,651,378	80,924	4.8	369.33

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 79,134百万円 22年3月期 80,095百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
23年3月期	—	2.50	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,200	△6.3	1,800	38.5	1,200	26.3	5.53

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	217,459,581株	22年3月期	217,459,581株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	620,339株	22年3月期	596,771株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	216,852,083株	22年3月期3Q	216,879,968株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【添付資料】

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
4. 平成23年3月期 第3四半期決算説明資料	6
(1) 損益の状況（単体）	6
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）	6
(3) 自己資本比率（国内基準）	6
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	7
(5) デリバティブ取引（単体）	7
(6) 預金・貸出金の残高（単体）	7

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、期前半は輸出の持ち直しや経済対策の効果などにより、景気は持ち直しの動きが続きましたが、期後半は輸出や生産が弱含みとなり、足もとでは足踏み状態となっております。先行きの景気は、海外経済の改善や各種政策効果などを背景に、持ち直していくことが期待される一方で、海外景気の下振れ懸念や為替レート・株価の変動などにより、下押しされる懸念も生じております。

金融情勢につきましては、日本銀行は短期金利の誘導目標を据え置いています、アメリカの長期金利等の動向を背景に、10年物国債利回りは1.2%台まで上昇いたしました。

このような経済金融情勢の下、当グループの第3四半期連結累計期間の営業成績は次のとおりとなりました。

経常収益は、貸出利回りの低下による貸出利息の減少などにより、前年同期比25億52百万円減少し281億38百万円となりました。また、経常費用は、預金利回りの低下による預金利息の減少に加え、貸倒引当金繰入額の減少などにより、前年同期比32億79百万円減少し263億41百万円となりました。その結果、経常利益は前年同期比7億28百万円増加し17億97百万円となりました。第3四半期純利益は、法人税等が8億7百万円増加したことなどにより、前年同期比2億20百万円減少し、10億32百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、貸出金は取引先の資金ニーズに積極的に応えた結果、前年度末比57億円増加し1兆1,784億円となりました。また有価証券は、国債を中心とした債券の購入を主因として年度末比666億円増加し4,420億円となりました。また、負債の部では、預金はキャンペーンを実施し魅力的な商品の提供に努めた結果、前年度末比435億円増加し1兆5,614億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績見通しにつきましては、平成22年11月12日公表の予想数値から変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### (減価償却費の算定方法)

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

#### (貸倒引当金の計上方法)

貸倒引当金は、その他資産の一部を除いて、当第3四半期連結会計期間末時点の資産自己査定結果に基づく対象残高に対し、直前の中間連結会計期間末の予想損失率等を適用して計上しております。

#### (繰延税金資産の回収可能性の判断)

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について直前の中間連結会計期間末から大幅な変動がないと認められるため、当該中間連結会計期間末の検討において使用した将来の業績予測を適用しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、経常利益は1百万円減少、税金等調整前四半期純利益は94百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は111百万円であります。

#### ②表示方法の変更（四半期連結損益計算書）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日内閣府令第5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	49,885	77,703
コールローン及び買入手形	1,004	497
商品有価証券	459	435
有価証券	442,028	375,410
貸出金	1,178,409	1,172,647
外国為替	6,833	5,143
その他資産	15,568	12,546
有形固定資産	22,081	22,290
無形固定資産	136	77
繰延税金資産	7,156	6,473
支払承諾見返	10,068	10,338
貸倒引当金	△33,857	△32,187
資産の部合計	1,699,773	1,651,378
<b>負債の部</b>		
預金	1,561,434	1,517,838
借入金	1,600	—
外国為替	—	1
社債	25,000	20,000
その他負債	13,872	14,478
賞与引当金	391	799
役員賞与引当金	17	—
退職給付引当金	2,301	2,007
役員退職慰労引当金	187	220
睡眠預金払戻損失引当金	282	326
偶発損失引当金	524	342
再評価に係る繰延税金負債	4,101	4,101
支払承諾	10,068	10,338
負債の部合計	1,619,781	1,570,454
<b>純資産の部</b>		
資本金	31,844	31,844
資本剰余金	23,184	23,184
利益剰余金	16,494	16,545
自己株式	△229	△224
株主資本合計	71,293	71,350
その他有価証券評価差額金	2,898	4,048
繰延ヘッジ損益	△73	△320
土地再評価差額金	5,016	5,016
評価・換算差額等合計	7,841	8,744
少数株主持分	857	828
純資産の部合計	79,992	80,924
負債及び純資産の部合計	1,699,773	1,651,378

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
経常収益	30,690	28,138
資金運用収益	22,114	21,032
(うち貸出金利息)	17,518	16,082
(うち有価証券利息配当金)	4,162	4,615
役務取引等収益	3,150	3,235
その他業務収益	3,547	3,164
その他経常収益	1,877	705
経常費用	29,620	26,341
資金調達費用	3,449	2,678
(うち預金利息)	3,030	2,197
役務取引等費用	1,282	1,234
その他業務費用	254	107
営業経費	15,520	15,446
その他経常費用	9,113	6,874
経常利益	1,069	1,797
特別利益	7	8
固定資産処分益	—	6
償却債権取立益	7	2
特別損失	22	119
固定資産処分損	22	27
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		92
税金等調整前四半期純利益	1,053	1,686
法人税、住民税及び事業税	204	901
法人税等調整額	△389	△279
法人税等合計	△185	622
少数株主損益調整前四半期純利益		1,063
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△13	30
四半期純利益	1,252	1,032

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## 平成23年3月期 第3四半期決算説明資料

### 1. 損益の状況（単体）

	(単位：百万円)		比較	(単位：百万円) 通期予想 (平成23年3月期)
	前年同四半期 (平成22年3月期) 第3四半期	当四半期 (平成23年3月期) 第3四半期		
業務粗利益	22,801	22,424	△377	
資金利益	18,406	18,143	△263	
役員取引等利益	1,282	1,407	125	
その他業務利益	3,112	2,873	△239	
経費（除く臨時処理分）	14,933	14,946	13	
人件費	8,460	8,390	△70	
物件費	5,643	5,741	98	
税金	829	815	△14	
業務純益（一般貸倒繰入前）	7,867	7,477	△390	
コア業務純益	4,915	4,750	△165	6,400
一般貸倒引当金繰入	1,460	501	△959	
業務純益	6,407	6,976	569	8,900
うち国債等債券損益（5勘定戻）	2,952	2,727	△225	
臨時損益	△5,283	△5,399	△116	
うち株式等関係損益	651	△450	△1,101	
うち不良債権処理額	4,897	4,218	△679	
経常利益	1,123	1,576	453	1,600
特別損益	△22	△113	△91	
税引前四半期純利益	1,101	1,463	362	
法人税、住民税及び事業税	90	868	778	
法人税等調整額	△276	△302	△26	
四半期(当期)純利益	1,287	896	△391	1,100

### 2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）

	(単位：百万円)			(単位：百万円) (参考) 平成22年3月末
	平成21年12月末	平成22年12月末	比較	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	28,214	32,228	4,014	30,494
危険債権	23,225	23,578	353	23,501
要管理債権	3,120	3,315	195	2,627
合計 (A)	54,559	59,121	4,562	56,623
正常債権	1,150,739	1,145,200	△5,539	1,142,860
総与信合計 (B)	1,205,297	1,204,321	△976	1,199,483
総与信に対する割合 (A/B)	4.53%	4.91%	0.38%	4.72%

### 3. 自己資本比率（国内基準）

	平成23年3月末（予想値）	平成22年3月末（実績）
連結自己資本比率	10.9%程度	10.75%
連結Tier I比率	7.5%程度	7.70
単体自己資本比率	10.7%程度	10.57%
単体Tier I比率	7.2%程度	7.49

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

4. 時価のある有価証券の評価差額（単体）

（単位：百万円）

（単位：百万円）

	平成21年12月末				平成22年12月末				（参考） 平成22年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	355,190	4,023	9,519	5,496	436,225	3,742	10,037	6,294	369,411	5,437	10,362	4,925
株 式	20,185	3,443	5,196	1,753	20,762	2,953	4,701	1,748	22,010	4,940	6,414	1,473
債 券	259,354	3,402	3,906	503	323,759	2,565	3,974	1,409	271,789	2,758	3,241	482
そ の 他	75,650	△2,822	417	3,239	91,703	△1,776	1,361	3,137	75,610	△2,262	707	2,969

5. デリバティブ取引（単体）

（1）金利関連取引

（単位：百万円）

（単位：百万円）

区分	種 類	平成21年12月末			平成22年12月末			（参考） 平成22年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	4,490	30	30	150	△0	△0	577	△0	△0

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（2）通貨関連取引

（単位：百万円）

（単位：百万円）

区分	種 類	平成21年12月末			平成22年12月末			（参考） 平成22年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	—	—	—	815	△0	△0	—	—	—
店頭	為替予約	13,887	30	30	23,837	138	138	20,214	44	44

6. 預金・貸出金の残高（単体）

（単位：百万円）

（単位：百万円）

	平成21年12月末	平成22年12月末	比 較	（参考） 平成22年3月末
預 金（末 残）	1,526,585	1,565,127	38,542	1,522,057
貸 出 金（末 残）	1,174,508	1,176,764	2,256	1,171,641